

## 210417修正内容(チームglasses)

黒字がご指摘頂いた内容、赤字が各指摘内容に対する修正箇所になります。

## 会員側 (user)

# 全体

- 全体的なURLにend\_usersが入ってしまっています。修正しましょう。(devise,end\_users以外です。)
- 会員側でECサイトを使用する際には、URLにend\_usersは不要になります。
  - 管理者側に「admins」をつけることで区別を図るため、deviseとend\_users以外の「end\_users」を削除しました。(「admin」についてはname spaceで管理するため消さない)
- 一番左上の会員側はuserでよろしいでしょうか。- 「end\_users」に変更しました。
  - 管理者目線で考えてみましょう。(全体のページの目的部分も修正しましょう。)
  - 管理者側に「管理者の」の文言を追加する
- コントローラ側で管理者、会員で同じ名前のコントローラがあり重複してしまっています。(productなどです。)
  - controller名の重複を防ぐために、"Name space cotroller"で調べてみましょう。
  - name space(名前空間)=ファイルをそれぞれ個別に用意して別々の空間で管理するように変更。

# order\_details

- order\_detailsテーブルの情報は、ordersテーブルと同時にデータ作成を行うため、ordersコントローラーでまとめて記述することができます。そのため、order\_detailsというコントローラーは必要ありません。
  - order\_details:orderのshowアクションのため、「orders\_controllers」に統一しました。

# devise

- createアクションのスペルを確認してみましょう。
- コントローラのフォルダ階層がdevise/regitrations(session)となっております。見直してみましょう。
  - こちらも"Name space cotroller"で調べてみましょう。
  - name space(名前空間)=ファイルをそれぞれ個別に用意して別々の空間で管理するように変更しました。

# end\_users

- URLに会員のidを含んでいるため、他の会員の情報にアクセスできてしまいます。
  - 今回のアプリケーションでは、会員は他の会員の情報にアクセスしません。
  - Bookers2のように、コントローラで表記を加えて弾くのも良いですが、設計の段階で、ログインしている会員(自分)の情報にしかアクセスできないようにしておくと、コントローラでの記述を減らすことができます。
  - 他のユーザーにエンドユーザーがアクセスすることがなく、URLにidを付与する必要がないため削除しました。
- ユーザ退会のURLとHTTPメソッドの見直しをお願い致します。
  - ユーザ退会しているとわかるURLにしましょう。
    - 末尾にoutを記載しました。
  - また、ユーザの退会では、ユーザのステータスが更新されるので、HTTPメソッドはどうなるでしょうか?
  - PUTだと物理削除になってしまうため、PATCH(退会状態にステータスが更新される方にするよう)に変更しました。

# cart\_items

- all\_destroyのURLに関して、カート内の商品を全て削除しているとわかるURLが望ましいです。
  - "destroy\_allメソッド routing"で調べてみましょう。
  - 末尾を"all\_destroy"に変更しました。
- カート内商品のデータを保存するためのアクションはありますか?
  - createアクションを追加しました。

# homes

- トップ画面とアバウト画面をproductsテーブルから切り離し、homesコントローラで管理しました。

## 管理者側

# 全体

- URLのadminsをadminに統一しました。

# order\_details

- 注文履歴を見るにあたり、order\_detailsコントローラは適切でしょうか。ordersとorder\_detailsの関係を見直してください。
  - order\_details:orderのshowアクションのため、「orders\_controllers」に統一しました。

# users

- コントローラ名を見直してみましょう。
  - 管理者目線で考えてみましょう。
  - 文頭に「管理者の」を追記するとともに、end-usersに変更しました。

# product\_genres

- コントローラがgenreとなっておりますので、product\_genresを修正しましょう。
  - genresに変更しました。
- ジャンル一覧のURLを確認してみましょう。indexアクションを表示する時のURLはどうなるでしょうか?カリキュラムの確認をお願い致します。
  - indexが記載されていたので削除しました。